

体操天皇杯
第78回全日本体操競技個人総合選手権
「第33回オリンピック・パリ大会」日本代表第2次選考会
大会要項

主催：（公財）日本体操協会
 主管：群馬県体操協会
 後援：高崎市・（公財）高崎財団・NHK・（一財）上月財団
 協賛：テーブルマーク・日本航空・三菱地所・ミズノ・セイコーグループ
 セノー・JTB・近畿日本ツーリスト・ガトーフェスタ ハラダ・関電工・ダスキン

1. 期 日

2024年4月9日（火）～14日（日）

4月8日（月） 会場設営
 9日（火） 会場設営、女子会場練習
 10日（水） 男女会場練習、
 男女オリエンテーションミーティング（O・M）
 11日（木） 女子予選競技
 女子審判会議
 12日（金） 男子予選競技
 男子審判会議
 13日（土） 女子決勝競技（テレビ放映）
 14日（日） 男子決勝競技（テレビ放映）

2. 会 場

高崎アリーナ 〒370-0846 群馬県高崎市下和田町4丁目1-18

3. 参加資格と条件

【参加資格】

(1)男子

- ① 年齢制限は、中学3年生以上とします。
 ② 表1に該当する者とします。

表1 個人総合

No.	基 準	
①	全日本シニア選手権1部	15名
②	全日本学生選手権1部・2部	15名
③	①②で選出した選手を除いて、全日本シニア選手権1部と全日本学生選手権1部・2部の得点を並べる	18名
④	男子ジュニア強化部推薦 ※A 枠(3年生含む)：インターハイ 上位2名、全日本 Jr、上位2名	8名

	※B 枠(2年生以下):インターハイ 上位1名、全日本 Jr、上位1名 高校選抜 上位2名	
⑤	協会推薦	6名
⑥	映像選考	10名
合 計		72名

- ③ 個人総合映像選考上位10名を除いた各種目最大6名に第78回全日本個人総合選手権種目別選手枠の出場資格を与えます。種目別枠選手6名は、当該種目において第52回世界選手権種目別ファイナリスト及び第77回全日本体操種目別選手権優勝者を含みます。種目別選手枠の選出は年齢及び国籍により代表となる権利を有する選手とします。
- ④ 第78回全日本個人総合選手権映像審査後から第78回全日本個人総合選手権の参加申し込み締め切り期日までに辞退者が出た場合、順次映像審査の上位者に出場資格を与えます。

(2) 女子

- ① 年齢制限は13歳以上(2024年12月31日までに達する者)
- ② 表2に該当する者とします。

表2 個人総合

①	各連盟主催の3大会、全日本インカレ(1部・2部)、全日本ジュニア(1部)、全日本シニアにおける個人総合得点を並べて上位54名	54名
②	強化本部推薦 6名(対象者が人数に満たない場合には①に繰り下げる)	6名
③	第78回全日本体操個人総合トライアウト上位12名	12名

- ③ 第78回全日本体操個人総合トライアウトおよび全日本種目別枠トライアウトの各種目上位6名で、且つ第78回全日本体操個人総合有資格者72名を除くシニア選手に出場資格を与えます。
- ④ 第78回全日本体操個人総合トライアウト映像審査申込開始日から第78回全日本個人総合選手権の参加申し込み締め切り期日までに辞退者が出た場合、順次トライアウトの上位者に出場資格を与えます。

【参加条件】

2024年度本協会への選手登録を済ませた者とします。

4. 登録に関して

(1) 学生(大学生・高校生以下)の参加者は、出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。

- ① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得てください。
- ② 登録時は双方の連盟いずれも登録して下さい。(本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。)

(2) (1)における所属の双方を表記することが可能です。また、学生以外の参加者は、所属・スポンサー契約等の条件のもとに本協会と参加者合議の上所属の表記を申告できます。

- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
- ② 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。

- ③ ②における制限に対し、“ / ”で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例:〇〇〇〇クラブ/□□高校
- ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

5. 競技に関する通達事項

(1)適用規則

男子:2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用
女子:2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用
競技規則は2024年版FIG競技規則に準ずる。

(2)会場およびサブ会場

- ① 本大会では、演技台(ポディウム)を設置しません。
- ② 男女ともサブ会場(10種目)を設営します(ゆかフロア1面、跳馬は男女で2台)。
- ③ 炭酸マグネシウムは各所属で持参し、使用してください。
- ④ 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内に BGM を流す予定です。

(3)器械器具

- ① 本大会はセノー社製(2023製品カタログ版)を使用します。

跳躍板について

・「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。

(注)バネの取り外しはできません

・「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

(4)女子ゆかの音楽について

- ・伴奏曲はデータでの提出とします。
 - ・データのエラーに備え、各自 CD または USB を準備し携行してください。
 - ・1 媒体につき音楽データ1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備下さい。
- ◆ゆかの曲は下記アンダーラインをクリックしフォームにて送信してください。

[2024 個人総合 Floor Music](#)

https://jpngym-my.sharepoint.com/:f/g/personal/akiko_akena_cm_jpn-gym_or_jp/EmmqLw6VNfZEmEGc-RSzVIMBnx4SM7GUAB5ZYbOVnArsdw

* 送信者には、【**所属名**】を入力してください。

* ファイル名には【**ゼッケン_選手名**】の順に入力してください。

◆JASRAC 申請書は、下記アンダーラインをクリックしフォームに送信してください。

[2024 個人総合 JASRAC 申請](#)

https://jpngym-my.sharepoint.com/:f/g/personal/akiko_akena_cm_jpn-gym_or_jp/Er4DihWtQDFHu8vZd-MhBkYBa96y_UUmApgSX_03Iklp7A

* 送信者には【**所属名**】を入力してください。

* ファイル名には【**選手名_所属名**】の順に入力してください。

(5)班編成について

1)予選

【男子】1組6名の13組、2班編成とします。

i) II班(36名)

- ① 2023年度ナショナル強化選手(個人総合選出)
- ② ジュニアナショナル強化部推薦5名

- ③ 上記①, ②を含む全日本シニア選手権 1部と全日本学生選手権 1部・2部の得点を並べた上位36名。

ii) I班(36名+種目別選手枠)

- ① II班に編成された選手以外の合計36名および種目別選手枠

※ 各班各組の開始種目は次の通りです。

- * 1組ゆか 2組あん馬 3組つり輪 4組跳馬 5組平行棒 6組鉄棒 7組(休み)種目別枠選手

【女子】1組6名の13組、3班編成とします。

i) III班(24名)

- ① 2023年度ナショナル強化選手(個人総合選出)

- ② ①を含む表2①の上位選手24名

ii) II班(24名)

- ① III班に編成された選手の次点者以下24名

iii) I班(24名+種目別枠選手)

- ① 表2①のII班に編成された選手の次点者以下と表2②の①から繰り下がった者の計12名

- ② 表2③で選出された選手12名

- ③ 種目別枠選手最大6名

※ 各班各組の開始種目は次の通りです。

- * 1組跳馬 2組段違い平行棒 3組平均台 4組ゆか 5組(休み)種目別枠選手

2)決勝

【男子】(30名+種目別枠選手6名、1組6名6組編成)

- ① 第52回世界選手権個人総合優勝者(シード選手)

- ② 上記①を除く全日本個人予選上位29名

上記①が決勝出場を辞退した場合は予選上位30名とします。

- ③ 上記①,②を除く各種目上位6名

- * 1組ゆか(1位-6位) 2組あん馬(7位-12位) 3組つり輪(13位-18位) 4組跳馬(19位-24位) 5組平行棒(25位-30位) 6組種目別枠選手()内は予選順位

- * シード選手が予選に出場した場合は、予選の得点により演技順を編成します。シード選手として決勝に出場する場合、予選通過最上位者としてのオーダーとします。

- * FIG 競技規則個人総合演技順に則り編成します(タイブレイクルール)。

- * 種目別枠選手の演技順は組内です。

【女子】(27名+種目別枠選手3名、1組6名5組編成)

- ① 個人総合予選上位27名

- ② 個人総合予選種目別上位者(各種目3名以内)※ジュニア年齢選手は対象外
種目別上位者は、全日本個人総合予選の各種目上位3名で且つ上記①を除くシニア選手に当該種目の出場資格を与えます。
- * 1組跳馬(7位-12位) 2組段違い平行棒(13位-18位) 3組平均台(19位-24位) 4組ゆか(25位-27位+種目別枠選手) 5組休み(1位-6位) ()内は予選順位
- * 上記組内にて FIG 競技規則個人総合演技順に則り編成します(タイブレイクルール)。
- * 種目別枠選手を含む4組の演技順は、全種目で個人総合出場者3名の後に種目別枠選手が行うものとします。個人総合選手は FIG 競技規則に準じて3名でローテーションし、種目別枠選手は予選下位者から順に演技します。

【男女共通】

- ① 個人総合のリザーブは「男子2名」、「女子2名」とし公式練習終了まで準備をお願いします。
- ② 女子のリザーブ選手の公式練習を、4組、5組に編成し、22分ローテーションとします。

(6) 競技の進行について

- ① 予選および男子決勝は1種目25分のローテーションで競技進行します。
- ③ 女子決勝は1種目27分のローテーションで競技進行します。
- ④ テレビ中継により、進行に調整が入る可能性があります。
- ⑤ 競技直前アップの時間は3分とします。※男子平行棒、女子段違い平行棒は一人50秒
- ⑥ 決勝では競技開始前に選手紹介をいたします(予選はグループごとにビジョンにて紹介)。
- ⑦ ラインナップは審判団の前に整列してください。

(7) 出場辞退(棄権)の取り扱いについて

- ① 抽選会終了後申し込み期間終了までに辞退者が生じた場合、該当班の辞退者以外の枠に変更を加えることなく次班の出場資格の最上位者を繰り上げます。同様の措置を出場資格の条件にしたがって順次行い申し込み締め切りまで適用します。申し込み締め切り後はこの措置を行うことなく、棄権の扱いとなります。
- ② 抽選後から O・M までに棄権の申し出があった場合、演技順を O・M で確認し、各組の中で演技順の調整を行います。
- ③ 棄権の場合は、別途様式にて SID (Sports Information Desk) にて提出をお願いします。

6. AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみに AD カードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役職		配布枚数
部長	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。	1
監督	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。 ただし、JSPO 公認コーチ3の資格を持たない学生がコーチとして競技エリアに入る場合、学生コーチの監督者として競技エリア外で待機してください。なお、アクシデントによる対応やインクワイヤリの提出が必要な場	各1

	合、競技エリア内に入ることができます。	
選手	出場者数	
コーチ	出場選手数分 ※競技エリア内に入るコーチは、JSP0 公認コーチ3の資格が必要となります。	
トレーナー	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。	各1

7. 順位決定方法ならびに表彰

(1) 順位決定方法

男子・女子「第78回全日本体操個人総合選手権」の予選・決勝の合計得点とします。

(2) 表彰

- ① 本大会は上記(1)における順位決定方法により表彰します。
- ② 男子個人総合優勝者に対して「天皇杯」を授与します。
- ③ 男女個人総合優勝者に「JOC杯」及び「優勝杯」を授与します。
- ④ 1～3位にはメダルと賞状、4～8位には賞状を授与します。
- ⑤ 同点は同順位として表彰します。

8. 「第63回 NHK 杯体操」への出場資格について

【男子】(30名+種目別枠6名)

- ① 第52回世界選手権個人総合優勝者
 - ② 上記①を除く全日本個人総合決勝上位29名
上記①が決勝出場を辞退した場合は予選上位30名とします。
 - ③ 上記①,②を除く各種目上位6名
- * 1組ゆか 2組あん馬 3組つり輪 4組跳馬 5組平行棒 6組種目別枠選手
* 種目別選手枠の選出は年齢及び国籍により代表となる権利を有する選手とします。
* 跳馬は1跳越とします。

【女子】(23名+種目別枠選手1名以内)

- ① 全日本個人総合予選・決勝上位23名
 - ② 全日本個人総合予選・決勝種目別上位者(各種目1名以内)
種目別上位者は、全日本個人総合予選・決勝の各種目の平均得点が1位で、且つ上記①を除くシニア選手に当該種目の出場資格を与えます。ただし、全ての種目において該当者なしの場合は、個人総合次点者に個人総合出場資格を与えます。
- * 種目別選手上位者の選出は年齢及び国籍により代表となる権利を有する選手とします。
* 跳馬は1跳躍とします。

9. 保険について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償については東京海上日動の国内旅行傷害保険(団体)の範囲(以外は別紙参照)とします。

死亡・後遺障害: 14,950,000 円

入院保険金日額: 5,000 円

通院保険金日額: 3,000 円

以上、2023年度の内容となっています。

2024年度については契約完了次第修正し別紙参照として提示します。

競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

※ 大会参加者は健康保険証を持参してください。

10. ドーピング検査について

- (1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (2) 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否、回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- (3) 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- (4) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、以下ウェブサイトを確認して下さい。
(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA): <https://www.playtruejapan.org/>
- (5) 本大会は治療特例(TUE)事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については以下ウェブサイトを確認して下さい。
JADATUE ホームページ: <https://www.playtruejapan.org/medical-staff/>
- (6) 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、以下ウェブサイトからダウンロードできます。
日本アンチ・ドーピング機構(JADA)「18 歳未満競技者親権者 同意書」:
https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf
- (7) 18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみです。当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。
ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合は、検査後7日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。

11. 演技写真撮影および SNS による広報活動について

- (1) 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。
- (2) 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。
- (3) 出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。
※ 大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真

掲載や利用を禁止することができます。

(4) 競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式 HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願いします。

※ 大会期間中、本協会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(5) 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、事前申請の上「撮影許可証」を1,000円にて販売します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

この撮影許可証は、一般販売も行います

12. 参加申し込み

期 日:2024年3月20日(水)~3月29日(金)17:00まで

申込方法:大会申込は以下 URL から手続きをしてください。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

(公財)日本体操協会 会員登録管理システム:<http://jga-web.jp/>

参 加 料:1選手につき20,000円

13. 抽選について

日時:2024年3月2日(土) 男子12:00 女子18:30

男子種目別枠については、映像審査結果終了後、3月18日(月)18:00予定

抽選は PC ソフト Excel の関数計算を用いて抽選をします。

男女とも班ごとで開始種目の抽選を行います。

男子種目別枠選手は、組内で抽選します。男子当該種目において第52回世界選手権種目別ファイナリスト及び第77回全日本体操種目別選手権優勝者も同様に抽選します。

女子種目別枠選手は、第78回全日本個人総合選手権(女子)種目別枠トライアウトの成績下位者から順に編成します。

抽選は男女強化本部および大会プロモーション委員会で実施します。

14. その他

(1) 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。体育館地下の有料駐車場を利用するか、城南立体駐車場(無料、夜間留置可・アリーナ HP で案内)をご利用ください。

(2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(3) 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。

以上